

シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
地 歴	N 世 界 史	4	3	文系GA	3・4組

教科書	世界史探究 詳説世界史（山川出版社）	副教材	最新世界史図説「タペストリー」二十一訂版（帝国書院）

科目の目標	<p>世界の歴史への興味・関心を高め、主体的に探究していく態度を身につける。また、文化の多様性と現代世界の特質を多角的かつ広い視野から考察し、歴史的思考力を培う。現代社会を取り巻く国際情勢や国際問題に関し、歴史的観点から考察することで、偏見によらない幅広い視野と認識力を養う。</p>
-------	--

科目の概要	<p>私たちが生きるこの世界では、様々な出来事がおこり、多くの問題や課題が生まれている。これらの出来事や諸問題が、なぜ起こったのか、あるいは起こるのか、ということを考察するためには、世界の歴史を多角的に捉え、因果関係を理解することが重要である。世界史は、歴史を単なる過去と捉えず、未来を生み出す、建設的な科目である。</p>
-------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」、③「論理的思考力」、④「原因分析力」、⑤「傾聴力」、⑥「受信・発信力」、⑦「協働力」	⑧「行動力」、⑨「自己管理能力」、⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解している。また、諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	捉えた事実に即して課題を発見し、その課題を解決するためにどのような取り組みが必要となるのか考える力を高める。また、課題や解決方法について他者の意見や論理について触れることで、より妥当な知恵を見出し、それらを適切に言語化する力を身につける。	授業の内外で、歴史に対して興味や関心を深め、積極的に学習する力を高める。歴史的思考力を大事にして、現在の社会のありようを捉え、自分が社会のなかで何ができるかを考え、よりよい社会の実現に向けて行動する力を身につける。
評 価 の 方 法	・定期試験	・レポート課題など文章化した成果物やプレゼンテーション ・課題を見つけ、解決する過程での議論の様子	・授業中の活動 ・課題への取り組み方 ・自主的な学習や活動

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 1. アジア諸地域の自立化と宋 2. モンゴルの大帝国 第9章 大交易・大交流の時代 1. アジア交易世界の興隆 第10章 アジアの諸帝国の繁栄 1. オスマン帝国とサファヴィー朝 2. ムガル帝国の興隆 3. 清代の中国と隣接諸地域 【1学期 中間試験】 5月19日～22日	10世紀の東アジア諸国の大変動はどのようにして起こったのかを理解する。 モンゴルの支配は、中国や朝鮮・日本の社会にどのような変化をもたらしたかを理解する。 イスラームはインド社会にどのように広がり、どのような影響を与えたかを理解する。 大交易時代に、なぜ世界の各地で社会がほぼ同時期に大きく変化したのかを理解する。
	第11章 近世ヨーロッパ世界の動向 1. ルネサンス 2. 宗教改革 3. 主権国家体制の成立 4. オランダ・イギリス・フランスの台頭 ・オランダの繁栄と英仏の挑戦 ・イギリスの2つの革命 ・フランスの絶対王政 ・イギリスとフランスの覇権争い 【1学期 期末試験】 7月1日～7日	ルネサンスはどのような社会的背景をもち、どのような影響を後世に与えたかを理解する。 近世の主権国家はどのような特徴をもっていたのか、また、国家の形成と宗教にはどのような関わりがあったのかを理解する。 オランダの繁栄と英仏の国家建設の関係、三十年戦争がヨーロッパとドイツに与えた影響について理解する。
2 学 期	第11章 近世ヨーロッパ世界の動向 5. 北欧・東欧の動向 6. 科学革命と啓蒙思想 第14章 アジア諸地域の動揺 3. 東アジアの激動 第15章 帝国主義とアジアの民族運動 3. アジア諸国の変革と民族運動 【2学期 中間試験】 10月14日～17日	帝国主義に伴う欧米列強の対外進出を概観し、とりわけイギリスのインド支配について具体的な過程を理解するとともに、イギリスにおけるインドの重要性がどこにあるのかを考察する。 列強に対して軍事的・経済的に劣勢に立たされたアジア諸国で生じた変革とその背景について、多面的・多角的に考察し、表現する。
	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 3. 新しい国際秩序の形成 第18章 冷戦と第三世界の台頭 1. 冷戦の展開 2. 第三世界の台頭とキューバ危機 3. 冷戦体制の動揺 第19章 冷戦の終結と今日の世界 1. 産業構造の変容 2. 冷戦の終結 【2学期 期末試験】 12月1日～5日	第二次世界大戦によって世界はどのように変わり、また、何が変わらなかったのかを理解する。 冷戦の下ではどのような問題が発生し、国際社会はどのように変化を遂げたのかを理解する。 1960年代以降、冷戦体制におこった動揺はどのような内容のものであったかを理解する。 今日の地球世界には、どのような課題があり、その解決のために我々はどう行動すべきかを考察する。
3 学 期	特別編成授業 生徒の進路および希望に合わせて受験講座と教養講座を設置する。	受験講座：大学入試問題に対応できる力を身につける。 教養講座：各自の興味・関心に合わせて、さまざまな分野の学習体験を通じて教養を深める。